

フィリス・ソロモン先生とともに 日本の「当事者サービス提供者」の 発展可能性を考える

長年「当事者サービス提供者 (Consumer Provider)」の研究と実践に関わって来られた、ペンシルバニア大学社会政策・社会実践学部教授フィリス・ソロモン先生が日本学術振興会・外国人招へい研究者 (短期) 事業で来日され、その事業の一環として岡山を訪問されます。この機会に、ソロモン先生から日本における「当事者サービス提供者」の発展可能性に関するご講演を頂き、精神保健福祉関係者の皆さまと共に日本の今後の精神保健福祉サービスのあり方を考える会を持ちたいと思います。

こんにち世界の地域精神保健福祉活動では、当事者スタッフや当事者サービス提供者を活動に位置づけて行くことが、精神障害をもつ人たちのリハビリやエンパワーメントを促進する観点から重要と考えられています。ACT チームでも当事者スタッフをチームに配置することになっています。しかしその実現はなかなか容易ではありません。ソロモン先生は、利用者サイドからの視点で、より良い地域精神保健サービスのあり方を追求して来た著名な実践研究者であり、多くの優れた研究業績と豊富な実践経験をお持ちです。フィラデルフィアでいくつかのACT研究を行い、当事者が運営するACTチームの効果評価研究は、社会や関係者に大きな影響を与えました。

ソロモン先生の来日は今回3回目となります。この講演会では、2007年にお話し頂きご好評を博した「当事者サービス提供者」に関するご講演の内容を、最新の状況やACTチームの取り組みなどを取り入れて、全面的に改訂してお話し頂く予定です。

ご関心をお持ちの多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

2010年7月

大塚製薬株式会社

NPO 法人地域精神保健福祉機構 (コンボ)

フィリス・ソロモン先生講演会

「サービス提供者としての精神障害当事者～日本でこの視点を導入することの重要性と展望～」

日時： 2010年8月9日月曜日 19:00～20:30
当日は、軽食をご用意させていただきます。
場所： 岡山県精神科医療センター 4階 サンクトホール
〒700-0915 岡山市北区鹿田本町 3-16
共催： 大塚製薬株式会社
NPO 法人地域精神保健福祉機構 (コンボ)
参加者： 「当事者サービス提供者」に関心を持つすべての
精神保健福祉関係者、精神障害を持つ方本人・家族、
この領域の教育・研究に関わる皆さん
※講演は英語で行われますが、日本語通訳が付きます。

申し込み方法・定員

下記参加登録ページより、ご氏名、ご所属、連絡先
をご連絡ください (事務処理上できるだけ参加登録
ページからの登録をお願いします)。定員は100名。
希望者多数の場合はお断りをする場合があります。

連絡先・講演会事務局

大塚製薬株式会社 岡山出張所 担当：松原邦光
〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 402-4
TEL：086-244-3405 FAX：086-244-1233

詳細・参加登録は、 www.psilocybe.co.jp/0809